

同窓会

創立50周年喜ぶ

青森南高東京支部

青森南高校同窓会東京支部は8日、東京都のアルカディア市ケ谷で約30人が出



記念撮影する同窓会
会員と学校関係者

席し、総会・懇親会を開いた。

永田茂穂（3回生）支部長は「アットホームな会にしたい。新卒で上京した方々を支えていきたい」とあいさつ。同校の久保田千夏校長が、今年から新設されたグローバル探究科や文武両道の活動状況を報告。地元より駆け付けた来賓の成田正人（3回生）同窓会長、関野准一（5回生）後援会理事長らが近況に加え、8月に地元で同窓会を開き、11月には創立50周年記念式典を青森市のリンクステーションホール青森で、懇親会をホテル青森で開く」と報告した。

新卒生は、47回生の小笠原逢緒さん、倉内夏実さん、高橋響羅さんらが出席。これからの抱負を語り先輩たちから拍手を浴びていた。抽選会や「おーやや」の歌詞で知られる校歌を皆で歌い大いに盛り上がった。最後に、荒井清造（1回生）名誉支部長があいさつして締めくくり、再会を誓った。（鎌田伸寿）

東奥日報 2024年（令和6年）6月11日（火）掲載

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。